

## 河辺南公共交通推進委員会・公共交通施策の実施にかかる協議結果 (議事要旨)

日時 : 令和7年4月30日(水) 午後7時~午後8時30分

場所 : 河辺町南自治会館

出席者 : 地域住民 12名

青梅市(河村、高橋、木村)、アルメック(高尾、今井、倉岡、和田)

議題 :

1. これまでの振り返り
2. 本運行に向けた取り組み
3. 今後の予定

資料 :

次第

- 資料1
1. 令和6年度グリーンスローモビリティ実証運行の報告
  2. 令和7年度本運行に向けた取り組み
  3. 今後の予定
  4. 意見交換
  5. その他

資料2 河辺町 1~3 丁目地区におけるグリーンスローモビリティ実証運行に関する利用者アンケート調査結果 報告書

資料3 河辺町 1~3 丁目における新たな地域公共交通に関するアンケート調査集計結果

(主な意見) :

(1)使用車両について

- ・乗車定員が少ないと収入が少なくなるのではないかな。

(2)運行形態について

- ・定時定路線ではなく、デマンド型でも良い。
- ・実証運行では、満席になることもあったようだ。河辺駅に寄らずに東西を直通する便や、河辺市民センター文化祭へのアクセスなど、需要に応じたルートや便数を臨機応変に設定しても良いのではないかな。
- ・河辺市民センターから、千ヶ瀬河辺下通りを経由せずに、直接駅に行くようなルートは考えられないかな。
- ・運行時間帯を午後4時台以降に延ばすことはできないかな。

(3)運賃について

- ・できるだけ乗ってもらうために、近隣自治体のコミュニティバスで採用している「100円」が良い。
- ・持続的な運行に向けて、適切な金額を検討してほしい。

(4)その他

- ・車庫の候補地は地域でも協議したいが、時間がかかると思われる。
- ・市立青梅総合医療センター最寄りの停留所は、工事の進捗などを考慮した場所に設置してほしい。
- ・本運行となると新たな問題や課題が出てくるが、まずはできる限り早くスタートすることが大事である。実施することで利用者が少しずつ増え、やりながら協議して改善していけば良い。

以上